

第12回

日本授業UD学会

全国大会

後援 文部科学省

2026年
12/5・6
Saturday Sunday

Universal Design

テーマ

多様な子どもの

深い学びを支える教育

対面・オンラインの
ハイブリッド開催

【開催方法】

対面

(筑波大学
附属小学校)

オンデマンド
Vimeo

オンライン
Zoom



◀ お申込みはこちら(学会HP)

主催：一般社団法人 日本授業UD学会

1 2026年 12/5(土)
日目

第12回日本授業UD学会 全国大会

期日：2026年12月5日(土)・6日(日)

開催方法：対面(筑波大学附属小学校)・

8:30 対面・オンライン受付開始

9:00-10:20

オンライン オンタイム(8:30-10:00)による発表

自主シンポジウム テーマに基づき、パネラーがオンタイムで発表や議論をする

筑波大学附属小学校
講堂を開放

(1) 令和型 教育のユニバーサルデザインを考える

—誰一人取り残さない教育の実現に向けた新たな一歩—

企画者 上條大志(小田原市教育委員会)

(3) 誰一人取り残さない授業づくりのリアル

—体育・道徳でどう救う?—

企画者 石坂晋之介(埼玉県上尾市立上平北小学校)

(2) 「授業UDモデルVer.2.0」を深掘りする

企画者 三浦大栄(岩手県滝沢市立滝沢第二小学校)

(4) 多様な子どもたちが前向きに深く学ぶ社会科授業

企画者 石田航平(関西学院初等部)

オンデマンド(視聴期間11月27日~12月8日)による発表

授業プレゼンテーション 提案授業の形式で、実践の発表動画を発表する

(1) 多様性の包摂にむけた学級経営の在り方に関する一考察

—管理・統率型から状況調整型リーダーシップとしての教師の在り方—

発表者 石井雄大
(埼玉県公立小学校)

(2) 通級指導と連携した「理解」「習得」につなげる国語科の授業づくり

—「ビーバーの大工事」(2年)と「和の文化を受けつぐ和菓子をさぐる」(5年)を例に—

発表者 住江真智子
(大阪市立塩草立葉小学校)

(3) 「友情のかべ新聞」の学びを自律的な読書につなげる試み

—解釈読みと評価読みから「読みの方路」を明らかにして—

発表者 岡 賢一
(三重大学教育学部附属小学校)

口頭発表 口頭発表の形式で、研究や実践の発表動画を発表する

(1) 授業UDの視点から捉える「フェアな指導過程」

—教科授業・学級活動・日常生活を貫く教育デザイン—

発表者 川上健治
(明石市立高丘西小学校)

(2) 教材研究を基盤とした「探究する」を支える授業UD

—国語科における単元デザインと教師の意思決定—

発表者 田畑 茜
(東京学芸大学附属大泉小学校)

(3) 読むことと書くことをつなぐ国語科授業の創造

—書き手の工夫に着目した読解と複合単元における学びのファシリテーション—

発表者 安井 望
(横須賀市立夏島小学校)

実践発表 研究発表

発表方法は、「オンタイム」と
「オンデマンド」の2種類です。

授業プレゼンテーション・口頭発表の動画(30分)をオン
デマンドで視聴する期間は、11月27日(金)~12月6日(日)
です。
視聴した参加者(希望者のみ)には、Googleフォームを使っ
て感想や意見をもらうことができます。

10:30-11:30

オピニオンリーダートーク① 特別支援教育×学級経営×教科教育

対面 オンライン

多様な子どもの
深い学びを支える
授業UDモデルver.2.0



菊池哲平
熊本大学



赤坂真二
上越教育大学



桂 聖
共愛学園
前橋国際大学

11:40-12:30

選択型公開授業

【理科】【社会】へのご参加は筑波大学附属小学校の会場
のみ。オンラインによる同時配信、後日配信はございません。

A 国語
3年生

対面 オンライン



溝越勇太
筑波大学附属
小学校

B 理科
3年生

対面



三井寿哉
帝京平成大学

C 社会
5年生

対面



鈴木遼輔
筑波大学附属
小学校

12:30 昼食・休憩 13:25 学会INFORMATION

13:30-14:30

選択型授業 シンポジウム

【理科】【社会】へのご参加は筑波大学附属小学校の会場
のみ。オンラインによる同時配信、後日配信はございません。

A 国語
3年生

対面 オンライン



発表者
溝越勇太
筑波大学附属
小学校



阿部 昇
東京未来大学
★Guest



小貫 悟
明星大学

司会
山田秀人
東京学芸大学附属
世田谷小学校

B 理科
3年生

対面



発表者
三井寿哉
帝京平成大学



辻 健
筑波大学附属
小学校



一柳智紀
東京大学

司会
太田 研
山梨県立大学

C 社会
5年生

対面



発表者
鈴木遼輔
筑波大学附属
小学校



村田辰明
関西学院
初等部



由井 蘭健
筑波大学附属
小学校

司会
石塚謙二
江東区
教育委員会

14:40-15:40

オピニオンリーダートーク② 教育学×医学×教科教育

対面 オンライン

多様な子どもの
〈安心〉を支える
教育と医学



秋田喜代美
学習院大学



本田秀夫
信州大学



平野次郎
筑波大学附属
小学校

16:00-16:40

授業UD教育士による 教材研究ワークショップ —先取り! 3学期授業の 教材研究—

対面

国語 1年生「どうぶつの赤ちゃん」



近藤佑生
三重県桑名市立
長島中部小学校



山田秀人
東京学芸大学附属
世田谷小学校

国語 2年生「ロボット」



北村辰介
滋賀県野洲市立
祇王小学校



瀬田雄太
埼玉県富士見市立
諏訪小学校

国語 3年生「ありの行列」



伊東 卓
宮城教育大学附属
小学校



橋爪秀幸
大阪府豊中市立
熊野田小学校

16:40 終了

17:30 懇親会

テーマ 多様な子どもの深い学びを支える教育

オンラインZoom・オンデマンドVimeo ■主催: 一般社団法人日本授業UD学会 ■後援: 文部科学省

対面 対面

筑波大学附属小学校で行います。

オンライン オンライン

オンタイムZoomで配信します。
後日配信はありません。

オンデマンド オンデマンド

Vimeoで指定期間内、
好きなときにご視聴いただけます。

オンデマンドSpecial 講演

12月5日(土)～12月11日(金)の
7日間、A～Eの講演を
すべて視聴いただけます。

オンデマンド

A



アメリカの インクルーシブ教育

バーズ亀山静子 ★Guest
ニューヨーク州認定スクールサイコロジスト

B



学校と境界知能 —つまずきの正体と支援—

宮口幸治 立命館大学

C



多様な子どもの 深い学びを実現する 音楽科授業

高倉弘光 国立音楽大学附属小学校

D



多様な子どもの 深い学びを実現する 道徳科授業

坂本哲彦 山口大学

E



多様な子どもの 深い学びを実現する 英語科授業

直山木綿子 関西外国語大学 ★Guest

2026年
2日目 12/6 (日)

8:00 対面・オンライン受付開始

8:30-9:30

スペシャル講演

生成AI時代の学習指導要領改訂
—多様性の包摂を中心に—

対面 オンライン



武藤久慶
文部科学省
初等中等教育局教育課程課長

9:40-10:30

公開授業①

対面 オンライン

算数 3年生



田中英海
筑波大学附属小学校

10:40-11:30

公開授業②

対面 オンライン

体育 3年生



山崎和人
筑波大学附属小学校

11:30 昼食・休憩

12:25 学会INFORMATION

12:30-13:50

授業シンポジウム

対面 オンライン



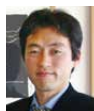
授業者
田中英海
筑波大学附属
小学校



授業者
山崎和人
筑波大学附属
小学校



パネラー
笠井健一
明星小学校
★Guest



パネラー
清水 由
桐蔭横浜大学



司会
阿部利彦
星槎大学大学院
教育実践研究科

14:00-15:10

企画シンポジウム

対面 オンライン

多様な子どもの深い学びを支える
ミライの学校



石田和義
富山県
富山市立
堀川小学校



齋藤昭哉
神奈川県
川崎市立
新小倉小学校



司会
川上康則
杉並区立
済美養護学校

15:20-16:20

オピニオンリーダートーク③

対面 オンライン

教育行政 × 特別支援教育 × 教科教育

多様な子どもの
深い学びを
確かにするには？



田村学
文部科学省



松久真実
桃山学院大学



盛山隆雄
明星小学校

16:20 終了

国語 4年生「風せんであちゅうへ」



岡 賢一
三重大学教育学部
附属小学校



小山 航
神奈川県綾瀬市立
綾瀬小学校

国語 5年生「想像力のスイッチを入れよう」



大高伸吾
栃木県大田原市立
薄葉小学校



幸地佑太
琉球大学教育学部
附属小学校



沼田拓弥
東京都八王子市立
第三小学校

国語 6年生「『考える』とは」



木村洋介
東京都世田谷区立
代沢小学校



牧園浩巨
大阪府大阪市立
巽南小学校

算数 5年生「速さ」



奥野成宏
京都府向日市立
向陽小学校



鈴木一矢
東京都品川区立
御殿山小学校

日時・開催方法・会場

日 時 2026年12月5日(土)・6日(日)

開催方法 対面・オンラインZoom・オンデマンドVimeo

対面会場 筑波大学附属小学校

会費

第一次申込 正会員 7,500円 非会員 8,500円

第二次申込 正会員 8,000円 非会員 9,500円

当日申込 正会員 10,000円 非会員 12,000円

学生(高校生、学部生、大学院生) 1,000円*1

*別途、決済手数料275円がかかります。

*領収書は、ご入金確認メールに記載のURLにアクセスいただければ印刷できます。

*お申し込み時に正会員である場合は、正会員価格となります。

全国大会お申し込み後、正会員になられた場合は、正会員価格とはなりません。ご了承ください。

*当日申込の場合は、受付にて現金支払いとなります。大会抄録は受付時にQRコードよりダウンロードいただけます。

*1ここでの学生とは、学業を本業として、職業をもたない者とし、社会人の学生は除きます。また、対面参加のみ。参加費の支払いは当日現金支払い。当日会場受付で学生証提示(提示のない場合は非会員価格となります)。

申し込み

申込先は学会HP (<http://www.udjapan.org/>) へアクセスください。



学会HP

第一次申込 2026年9月1日(火)より10月31日(土)

第二次申込 2026年11月1日(日)より12月3日(木)

・事前申込が必要です。先着順です。

・必ずお一人ずつお申し込みください。

・本学会ホームページよりお申し込みください。

・定員になり次第、締め切らせていただきます。

受付終了はホームページよりご確認ください。

*事前申込による座席指定はございません。席の確保は行いません。ご了承ください。

*スケジュールの内容が変更になる場合がございます。ご了承ください。

*公費支払いは、第一次申込は10月30日(金)まで、第二次申込は11月13日(金)までに学会までメールでお申し込みください。

公費支払いの支払い期限は11月30日(月)までとなります。

お申し込みメールには、件名を「第12回UD全国大会 公費支払い申し込み」とし、本文には①申込者名、②申込者名ふりがな、③ご所属、④メールアドレス(申込者が複数名いる場合は、①～④を人数分記載ください)をお知らせください。

*携帯メールを使用する方は、「info@eventpay.jp」のメールが受信できるように設定してください。

会場案内

筑波大学附属小学校

東京都文京区大塚3-29-1

東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷駅」下車徒歩8分



参加時のお願い

・上履き、靴袋をご持参ください。(会場に上履きのご用意がございません)

問い合わせ先

一般社団法人 日本授業UD学会

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-5-6

りそな九段ビル5階 KSフロア

HP <http://www.udjapan.org/>

E-mail udjapan.office@gmail.com

*お問い合わせはメールでご連絡ください。

タイムスケジュール

	8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	16:40
1日目	対面 オンライン 受付	9:00-10:20 実践発表・研究発表 自主シンポジウム 口頭発表		10:30-11:30 オピニオン リーダートーク ①	11:40-12:30 選択型 公開授業	12:30 昼食・休憩 13:25 学会INFORMATION	13:30-14:30 選択型授業 シンポジウム	14:40-15:40 オピニオン リーダートーク ②		16:00-16:40 教材研究 ワーク ショッブ
2日目	対面 オンライン 受付	8:30-9:30 スペシャル 講演	9:40-10:30 公開授業① 算数 3年生	10:40-11:30 公開授業② 体育 3年生	11:30 昼食・休憩 12:25 学会INFORMATION	12:30-13:50 授業シンポジウム	14:00-15:10 企画シンポジウム		15:20-16:20 オピニオン リーダートーク ③	

INFORMATION

第23回 授業UDカレッジ

【方法】オンデマンドVimeo

期日 2027年1月30日(土)～2月14日(日)

【特別企画】第6回 授業UDカレッジフォーラム(「資格更新必修研修」含む) 【方法】オンラインZoom(後日オンデマンド配信)

期日 2027年1月30日(土)

*詳細は、学会HPをご覧ください。
HP: <http://www.udjapan.org/>

第8回 授業UDスキルアップセミナー

期日 2027年3月28日(日)

会場 未定



追 究 す べ き 「教育の哲学」

2009年5月、参加者20名でスタートした「授業のユニバーサルデザイン研究会。その後、参加者が1,000名を超えるようになりました。

2015年9月、「日本授業UD学会」として活動を再スタートします。なぜ、研究会から学会へのリニューアルを図ったのか。

授業UDは、特定の研究会だけのものではなく、すべての教師が追究すべき「教育の哲学」だと考えたからです。授業UDとは「多様な子どもたちが、楽しく学び合い『わかる・できる・探究する』ことを目指す通常学級における授業づくり」(2025定義改訂)です。

多様な子どもたちのつまづきを想定した「指導の工夫」は、他の子にも役立つことが多い。理解力に優れる子が学び直しをしたり、本質的な理解をしたりすることも少なくない。全体指導を工夫しても、活動が停滞する場合には、個別指導が必要になる。授業内の個別指導、授業の事前・事後の指導も想定しておく。また、授業が成立するには、学級経営の力量を高めたり、学習環境づくりの方法を学んだりすることも不可欠になります。

授業UD研究とは、教科教育と特別支援教育との連続を図ることであり、教科教育の側から教科の本質に根ざした指導のあり方を考え、同時に特別支援教育の側から一人ひとりの学び方の違いに応じた指導のあり方を考えます。教科教育と特別支援教育と学級経営に関する日本初のコラボレーション研究です。

このように考えると、授業UDは、特定の研究会の提案レベルに留まりません。ある特定の指導方法でもない。「すべての教師が、多様な子どもたちを包摂して、全員参加の授業をつくるのが大切である」と納得して理解できるような考え方、言わば、すべての教師が目指すべき「教育の哲学」なのです。

多様な子どもたちを包摂した全員参加の授業づくり」という教育の哲学に向かって、目の前の子どものために、それぞれの教師が独自のアプローチから追究していくことを期待しています。

日本授業UD学会を設立した目的は、授業UD研究に関する「知見の蓄積」と、その知見を生かした「授業力の向上」なのです。

「生の授業」から学ぶ 全国大会

全国大会は、授業UDに関して「生の授業」から学べる機会です。しかも、一つの教科だけではなく、様々な教科の提案授業を観ることができる。

提案授業では、実際の「教師の指導」と「子どもの姿」を観る。これらが、正に、授業UD研究に関する理論とデータの具体です。授業UD研究の理論は、机上の空論であってはなりません。理論が授業で具体化されて、子どもの姿としてデータで現れてこそ、価値ある研究だと言えるのです。

授業UD研究の主なフィールドは、やはり「授業」。全国大会では、提案授業や授業シンポジウムなどのプログラムによって、授業力の向上を図ってほしいと願っています。

「スキルアップ」を図る 授業UDカレッジ

授業UDでは、「教科教育」「特別支援教育」「学級経営」の専門性を高めていくことが不可欠です。

授業UDカレッジでは、「教科教育」「特別支援教育」「学級経営」の理論と方法を体系的に学べます。それぞれに「カリキュラム」があり、学びを積み上げていくことができます。

この学会の正会員になると、「教科教育12講座(各教科・領域の中から一つ以上選ぶ)」「特別支援教育8講座」「学級経営4講座」を修了することで、学会の認定資格「授業UD教育士」「授業UD支援士」試験を受験する権利が取得できます。

「全員参加の授業」を 科学する学会誌

学会誌『授業UD研究』は年2回発行されます。一般の書店では販売されない、会員だけが読むことができる機関誌です。

学会誌『授業UD研究』発刊の目的は、「サイエンス」としての「全員参加の授業技術」を蓄積していくことです。

授業UDとは、多様な子どもたちが、楽しく学び合い「わかる・できる・探究する」ことを目指す通常学級における授業づくりです。どの子にも必ず効果が上がるという授業技術はありません。子どもの学び方の特性に応じて、教科のどんな内容を、どんな方法で指導することが効果的なのかを検討して必要があります。「学び方の特性」「指導内容」「指導方法」の3点セットで、授業技術を検討する。その中で「サイエンス」としての「全員参加の授業技術」を一つずつ積み上げていきたい、それが学会誌『授業UD研究』です。

多くの教師が学べる 企画やシステム

2026年8月現在、全国に33の支部・部会があります。支部は、授業UD研究に関する事業を、支部独自で企画・運営しています。

また、毎週金曜日にはメールマガジンを配信しています(無料、正会員以外でも登録可能)。正会員になると、上記で述べたこと以外に、

・学会誌への投稿ができる ・全国大会で発表ができる ・学会開催の全国大会やカレッジに参加費が割引になるという特典があります。



日本授業UD学会 会員募集

本学会には、誰でも参加できます。次の3種類の会員制度があります。

	非会員	メール会員 (無料)	正会員 (有料)
全国大会の参加	○	○	○
授業UDカレッジの受講(年2回)	○*1	○*1	○
会員用メールマガジンの送付(週1回)	×	○	○
各種研究会の先行受付	×	○	○
各種研究会の情報提供	×	○	○
全国大会、各種研究会の割引	×	×	○
全国大会での発表	×	×	○
学会誌の送付(年2回)	×	×	○
学会誌への投稿	×	×	○
授業UD教育士・授業UD支援士の認定	×	×	○

*「メーリングリスト会員」登録は、学会HPよりお申し込みください。

*「正会員」登録の詳細等は、学会HP(<http://www.udjapan.org/>)をご覧ください。

*1「教科教育(初級)」「特別支援教育」「学級経営」の講座は受講できますが、「教科教育」の中級・上級は受講できません。

〈学会誌バックナンバー 特集テーマ〉

- No.0 私の考える授業UD
- No.1 日本の教育における授業UDへの期待
- No.2 授業UDを研究する
- No.3 授業UDとアクティブ・ラーニング
- No.4 授業UDと合理的配慮を考える
- No.5 国語授業のユニバーサルデザイン研究
- No.6 新学習指導要領と授業UD
- No.7 道徳科授業のユニバーサルデザイン
- No.8 新学習指導要領と授業UD 実践編-学習につまずく子への支援-
- No.9 算数科授業のユニバーサルデザイン研究
- No.10 コロナ時代の学習保障をどうするか
- No.11 UDL、一歩先へ進むために
- No.12 社会科授業のユニバーサルデザイン研究
- No.13 浮きこぼれと授業UD —授業がもの足りない子への学習支援—
- No.14 体育科授業のユニバーサルデザイン研究
- No.15 探究学習と授業UD
- No.16 子ども理解と授業UD
- No.17 学級経営と授業UD
- No.18 理科授業のユニバーサルデザイン研究
- No.19 インクルーシブ教育と授業UD
- No.20 言葉の選び方・使い方と教師の構え
- No.21 次期学習指導要領と授業UD

正会員に
なると

- 学会誌への投稿ができます。
- 学会誌が送付されます。(年2回)
- 全国大会で発表ができます。
- 授業UDカレッジのすべての講座を受講できます。

- 「授業UD教育士」「授業UD支援士」の資格に挑戦できます。
 - 全国大会、授業UDカレッジ等の参加費の割引があります。
 - メールで最新の情報を得ることができます。
- 詳しくは、学会HP(<http://www.udjapan.org/>)をご覧ください。

一般社団法人 日本授業UD学会 33の支部・部会

UD青森	https://jyugyou.wordpress.com/ 代表/土岐賢悟
UDいわて	https://www.nihonudiwatesibu.com/ 代表/吉田浩規
UDあきた	https://www.akitaud.com 代表/櫻田 武
UDぐんま前橋	https://preview.studio.site/live/moWvmz2ba6/1 代表/桂 聖
UD埼玉	https://sites.google.com/site/udsaitama1/ 代表/長江清和
UD東京	http://www.udtokyo.org/ 代表/桂 聖
UD多摩	https://sites.google.com/site/udltama0922/ 代表/石原厚志
UD湘南	http://udshounan.jimdo.com/ 代表/片岡寛仁
UD山梨	https://sites.google.com/view/ud-yamanashi/top <e-mail>ud.yamanashi@gmail.com 代表/高橋達哉
UD東海	http://ud-tokai.net/ <e-mail>info@ud-tokai.net 代表/近藤佑生
UD新潟	*HP近日アップ予定 代表/久住翔子
UD愛知	https://udgakkai.aichi.wixsite.com/udaichi <e-mail>udgakkai_aichi@yahoo.co.jp 代表/堀部要子
UD滋賀	https://udshiga.wixsite.com/udshiga 代表/北村辰介
UD京都	https://udkyoto.wixsite.com/my-site/ 代表/奥野成宏
UD関西	http://www.udkansai.net/ 代表/村田辰明
UD大阪	https://udosaka2018.wixsite.com/udosaka <e-mail>udosaka2018@yahoo.co.jp 代表/橋爪秀幸
UDなにわ	https://www.udnaniwa.com/ 代表/辻本 学
UD中国 子どもの学びを創る会	http://www.7b.biglobe.ne.jp/~akiray/index.html <e-mail>shiva@bronze.ocn.ne.jp 代表/芝田秀樹
UDやまぐち「考える音読」の会	https://kangaeruondoku.jimdosite.com/ <e-mail>kangaeruondoku@yahoo.co.jp 代表/西村光博
UD福岡	https://udfukuoka.amebaownd.com/ 代表/山田耕介
UD大分	https://oitaud.crayonsite.net/ <e-mail>oitaud@gmail.com 代表/古屋泰子
UD熊本	http://kumamotoudken.sakura.ne.jp 代表/三谷貴子
UD沖縄	https://sites.google.com/site/okinawaud/ <e-mail>okinawaud@yahoo.co.jp 代表/小島哲夫
UD学級経営	https://udclassroom.wixsite.com/management <e-mail>ud.classroom.management@gmail.com 代表/赤坂真二
UD国語	https://kasaharamitsuyoshi.wixsite.com/udkokugo-toranoana 代表/桂 聖
UD社会	http://www.udkansai.net/udsyakai/index.html <e-mail>udsyakai@yahoo.co.jp 代表/村田辰明
UD体育	https://udtaiiku.amebaownd.com <e-mail>udtaiiku@gmail.com 代表/結城光紀
UD道徳	https://uddoutoku.blogspot.com/?m=1 <e-mail>uddoutoku@gmail.com 代表/坂本哲彦
UD総合	*HP近日アップ予定 代表/溝越勇太
UD35	https://okinawabiyori.wixsite.com/ud-35 <e-mail>ud35@yahoo.co.jp 代表/山田秀人
UDL	*HP近日アップ予定 代表/桂 聖
UD特別支援教育	https://udtokushi.wixsite.com/udtokushi 代表/小貫 悟
UD学生 ミライ教師.net	https://www.instagram.com/mirai_kyoshi/?hl=ja 顧問/桂 聖